

～ゴールデンウィークに向けた県民の皆様へのお願い～

GWは、帰省や旅行に伴う移動が増加し、人と人との接触機会が増えることから、感染の再拡大を防ぐため、感染予防対策の徹底が重要です。

【今年のGWの特徴】 ※JTB調べ

- ・国内旅行人数 → 昨年比 約7割増
- ・行動範囲の広がり → 遠方への旅行が増加

- **症状があれば、「旅行や帰省をしない」「イベント・行事への参加を控える」**
 - ・ これまでも「症状が出れば通勤・通学を控えて直ちにクリニックを受診」とお願いしていますが、症状があっても通勤してしまう人もいます。
 - ・ 旅行や帰省なども同じで、チケットを予約していたとしても、症状が出ればとりやめる決断を。
- **久々に帰省した友人等とであっても、大人数・集団での会食は控える。**
 - ・ 万一、帰省してきた友人等が感染していても、基本的な感染予防対策を行っていれば、感染リスクは低くなります。
 - ・ 帰省した友人等との会食などをされる場合は、大人数・集団で飲酒して騒ぐなど、感染リスクの高い行動は控えて下さい。

<別紙知事記者会見参考資料②>

○ **無症状で、感染に不安を感じる方に対するPCR検査等の受検要請を延長（5月31日まで） ※一般検査事業（無料）**

- ・ 4月30日までとしていた要請を感染者数の高止まりを受けて5月31日まで延長します。

<別紙①「一般検査事業・定着促進事業」説明資料>

○ **GW期間中における「臨時無料検査場」の設置について**

- ・ 国から、期間中の帰省等を通じた感染拡大を防止する観点から、県庁所在地の主要駅など不特定多数の者が集まる場所に臨時の検査拠点を設置し、出発前に検査を容易に受けられるよう体制整備を進める方針が示されました。これを受けて、「臨時無料検査場」を設置します。
 - ※設置期間：令和4年4月28日（木）～5月8日（日）11日間
 - 設置場所：和歌山駅西口地下広場（わかちか広場）
- ・ 他府県への旅行や帰省の出発前などに活用して下さい。
- ・ 東京など他府県から和歌山に帰省する場合は、他府県の主要駅等でも同様の無料検査場が開設されるので、活用して下さい。

<別紙②わかちか広場に「臨時無料検査場」を開設>

和歌山県新型コロナウイルス感染症対策本部
岡本雅・塩崎・藤戸・平田

電話 073-441-2275

一般検査事業 感染拡大時での活用

		変更前	変更後
期間		12月28日～4月30日	12月28日～ 5月31日
対象	対象者	○感染に不安を感じる方 ※ワクチン接種・未接種は問わない	○感染に不安を感じる方 ※ワクチン接種・未接種は問わない
	住所要件	県内在住の方のみ	県内在住の方のみ
検査の種類		○PCR検査 ○抗原定性検査	○PCR検査 ○抗原定性検査

定着促進事業 ワクチン検査パッケージ及び対象者全員検査制度での活用

		現在
期間		4月1日～6月30日
対象	対象者	○3回目接種の未了者 ○対象者全員検査利用者
	住所要件	住所要件なし
検査の種類		○原則、抗原定性検査のみ ※PCR検査は10歳未満の者、高齢者施設入所者や入院者への面会の者等に限定

ゴールデンウィーク期間中

わかちか広場（和歌山駅西口地下広場）に「臨時無料検査場」を開設

ゴールデンウィークは帰省や旅行に伴う人流増加が想定されます。

国から、期間中の帰省等を通じた感染拡大を防止する観点から、県庁所在地の主要駅など不特定多数の者が集まる場所に臨時の検査拠点を設置し、出発前に検査を容易に受けられるよう体制整備を進める方針が示されました。

これを受けて、下記のとおり受検体制を整えましたので、他府県への旅行や帰省の出発前などにご活用ください。

また、他府県においても、同様の無料検査場が設置されますので、本県への帰省前にご活用ください。

【概要】

開設場所：わかちか広場（和歌山駅西口地下広場）

和歌山市美園町5丁目13番地の2

開設期間：令和4年4月28日（木）～5月8日（日） 11日間

開設時間：各日とも 8：00～18：00

その他：予約不要

開設期間中の検査内容に関する問い合わせ先：

和歌山PCR検査場（和歌山市寄合町28）

電話 073-425-7171

和歌山県新型コロナウイルス感染症対策本部
藤戸・小川

073-441-2275

令和4年4月25日

記者発表

「県民の皆様へのお願い」の変更について

ゴールデンウィークは帰省や旅行に伴う移動が増加し、人と人との接触機会が増えることから、引き続き感染予防対策が重要です。感染の再拡大を防ぐため、県民の皆様へは積極的なワクチン接種とマスク着用などの基本的な感染予防対策の徹底をお願いします。

また、県では、4月30日まで県内在住の無症状の方に対して、特措法第24条第9項に基づき、「感染に不安を感じる場合はPCR検査等を受ける」よう要請しているところですが、未だ県内の感染者数が高い水準で推移していることや、ゴールデンウィークを迎えて人の往来が増加すること等から、その期間を5月31日まで延長します。

そのため、下記のとおり県民の皆様へのお願いを変更します。

別紙により県民の皆様、各関係機関に対して呼びかけを行ってまいりますので、報道機関の皆様におかれましても、ご協力をよろしくお願いします。

◆変更前	◆変更後
【県民の皆様へのお願い（3月28日）】	【県民の皆様へのお願い（4月25日）】
無症状で、感染に不安を感じる方は、PCR検査等を受検（無料） ※令和3年12月28日から令和4年4月30日まで 少しでも症状があれば、無料検査ではなく、直ちにクリニックを受診	無症状で、感染に不安を感じる方は、PCR検査等を受検（無料） ※令和3年12月28日から令和4年5月31日まで 少しでも症状があれば、無料検査ではなく、直ちにクリニックを受診
宴会を伴う花見、歓送迎会や謝恩会等は特に気をつけて	(削除)

和歌山県新型コロナウイルス感染症対策本部
岡本雅・塩崎・藤戸・平田

073-441-2275

県民の皆様へのお願い（令和4年4月25日）

～ゴールデンウィークも基本的な感染予防対策をお願いします～

ゴールデンウィークは帰省や旅行に伴う移動が増加し、人と人との接触機会が増えることから、引き続き感染予防対策を行うことが重要です。感染の再拡大を防ぐため、積極的なワクチン接種とマスク着用などの基本的な感染予防対策の徹底をお願いします。

● 安全な生活・安全な外出を心がける

・「3つの密（密集・密接・密閉）」の回避、マスクの着用、手洗い・手指消毒など、基本的な感染予防対策の徹底を

・混雑した場所など感染リスクの高い場所を避けて、安全な場所への外出を

● 県外へ外出する場合は、行き先の自治体の要請に沿って行動するとともに、基本的な感染予防対策を徹底した上で、感染リスクの高い行動は控える

● 無症状で、感染に不安を感じる方は、PCR検査等を受検（無料）

※令和3年12月28日から令和4年5月31日まで

少しでも症状があれば、無料検査ではなく、直ちにクリニックを受診

- 大人数・集団での会食は控える
- 飲食・カラオケは気をつけて、換気にも注意
- 多くの人が集まるイベントは特に注意

- 症状が出れば、通勤通学を控えて直ちにクリニックを受診
- 家族に発熱等の症状があれば、出勤・登校を控える

- イベントや催物を行う場合は気をつけて
- 在宅勤務（テレワーク）の積極的な活用を
- 各事業所で感染拡大予防ガイドラインを遵守

※出勤時の発熱チェックや勤務中のマスク着用等は特に徹底

- 病院・福祉施設サービスは、特に注意
- 医療機関は、まずコロナを疑う

※クリニックは、保健所の判断を待たずに、陽性者の同居家族等の検査を

- ワクチン未接種者は積極的な接種検討を
- ワクチン接種後も気を緩めず、引き続きマスク着用等を徹底

○ 学校・教育現場での感染予防対策の徹底

・練習試合や合同練習等は慎重に行うこと

県内外を問わず、感染のリスクが高い区域の学校とは、特に注意すること

- ・各競技団体等のガイドラインが示す感染予防対策を徹底した上で活動
- ・屋内での活動は、マスク着用や換気などの感染予防対策を徹底すること
- ・移動、更衣、飲食等、部活動に付随する場面にも注意
- ・本人及び家族に発熱等の症状があれば、厳に登校しないこと

安全な生活・安全な外出を心がける

- ・和歌山県内にお住まいの方は、「3つの密（密集・密接・密閉）」の回避、マスクの着用、石けんによる手洗いや手指消毒用アルコールによる消毒の励行などの“基本的な感染予防対策”を心がけてください。その上で、混雑した場所などの感染リスクの高い場所を避けて、安全な場所への外出を心がけてください。
- ・また、会話の際は、マスクの着用をお願いします。マスクは、相手のウイルス吸入量を減少させる効果より、自分からのウイルス拡散を防ぐ効果がより高くなります。一般的なマスクでは、不織布マスクが最も高い効果を持ちます。

県外へ外出する場合は、行き先の自治体の要請に沿って行動するとともに、基本的な感染予防対策を徹底した上で、感染リスクの高い行動は控える

- ・県外へ外出する場合は、行き先の自治体の要請に沿った行動をとっていただきますようお願いいたします。また、“基本的な感染予防対策”を徹底していただきますようお願いいたします。併せて、混雑した場所に行くなど感染リスクの高い行動を避けてください。

無症状で、感染に不安を感じる方は、PCR検査等を受検（無料）

- ・無症状の方で、感染拡大地域から来県された方と接触したり、大人数が参加するイベントに参加するなどして、感染に不安を感じる方は、県内の検査を実施している薬局等で検査を受けてください。（令和4年5月31日まで無料）
- なお、少しでも発熱や咳等の症状がある場合は、無料検査ではなく、クリニック等に電話した上で受診してください。

大人数・集団での会食は控える

- ・会社やグループによる大人数・集団での飲食は控えてください。
- ※特に、夜遅くまで長時間、集団での会食は感染のリスクが高まる場合があるので、避けてください。

飲食・カラオケは気をつけて、換気にも注意

- ・食事中はマスクを外す場面もあり、感染のリスクが高まる場合があります。食事中以外はマスクを着用するなど、“基本的な感染予防対策”を徹底してください。また、事業者の方は十分な換気の徹底をお願いします。

多くの人が集まるイベントは特に注意

- ・大人数でのイベントに参加する際は、特に「3密」にならないよう十分に気をつけてください。

症状が出れば、通勤通学を控えて直ちにクリニックを受診

家族に発熱等の症状があれば、出勤・登校を控える

- ・発熱や咳、味覚・嗅覚異常などの体調不良がある場合は、早めに医療機関に電話した上で受診するとともに、通勤・通学はせず、外出も控えるようお願いします。なお、前日に同様の症状があった場合、当日に症状が消失しても、通勤・通学は無理をしないようお願いします。また、家族内に同様の症状がある場合も、通勤・通学はしないようお願いします。

イベントや催物を行う場合は気をつけて

- ・イベントや催物を行う場合は、基本的な感染防止策を講じるとともに、イベント等の前後の活動における基本的な感染対策の徹底や直行直帰の呼びかけ等を行ってください。
- ・感染防止安全計画を策定し、県による確認を受けた場合、上限人数は収容定員までかつ収容率の上限を100%とします。
- ・それ以外の場合は、上限人数は5,000人又は収容定員50%のいずれか大きい方、かつ収容率の上限は50%（大声あり）・100%（大声なし）とします。この場合、県が定める感染防止策等チェックリストを作成・公表してください。また、1,000人を超える場合は県に開催予定報告書の提出をお願いします。

在宅勤務（テレワーク）の積極的な活用を

- ・積極的に在宅勤務（テレワーク）を行っていただきますようお願いいたします。
- ・県内事業者の皆様におかれましても、在宅勤務を活用していただきますようお願いいたします。

各事業所で感染拡大予防ガイドラインを遵守

- 各事業所においては、県や各業界が出している感染拡大予防ガイドラインを遵守してください。併せて感染拡大予防ポスターの掲示をお願いします。
- ※特に、従業員の出勤時の発熱等のチェックや勤務中のマスク着用等の徹底をお願いします。

病院・福祉施設サービスは、特に注意

- 病院や福祉施設などの職員は、施設内への感染の持ち込みが発生しないように特に注意してください。
- また、訪問介護・通所サービスの職員やケアマネジャーの皆様は、御自身での感染予防対策をより徹底するとともに、事業所においても発熱のチェックを実施するなど、健康観察のさらなる徹底をお願いします。

医療機関は、まずコロナを疑う

- 医療機関、特にクリニックの皆様は、咳や微熱などの軽微な症状であっても、新型コロナウイルス感染症を疑い、速やかに検査を実施するなど、引き続き、患者の早期発見に努めていただきますようお願いいたします。
- ※クリニックは、保健所の判断を待たずに、陽性者の同居家族などへの検査を行ってください。

ワクチン未接種者は積極的な接種検討を

- 新型コロナワクチンは、発症や重症化の予防効果が認められています。また、和歌山県の第6波の感染者におけるワクチンの接種状況を分析すると、ワクチンの接種回数に応じて罹患率が減少する結果となっており、3回目接種の有効性も示されています。ワクチンの積極的な接種をお願いします。

ワクチン接種後も気を緩めずに、引き続きマスク着用等を徹底

- ブレイクスルー感染の事例も報告されていますので、ワクチンを接種済みであっても、気を緩めず“基本的な感染予防対策”を行ってください。

学校・教育現場での感染予防対策の徹底

- 部活動の練習試合や合同練習等は慎重に行うこと
 - 県内外を問わず、感染のリスクが高い区域の学校とは、特に注意すること
 - 各競技団体等のガイドラインが示す感染予防対策を徹底した上で活動
 - 屋内での活動は、マスク着用や換気などの感染予防対策を徹底すること
 - 移動、更衣、飲食等、部活動に付随する場面にも注意
 - 本人及び家族に発熱等の症状があれば、厳に登校しないこと
- 部活動の練習試合や合同練習等は、慎重に行うようお願いいたします。県内外を問わず、感染のリスクが高い区域の学校とは、特に注意してください。
 - 各競技団体等のガイドラインが示す感染予防対策を徹底した上で活動してください。
 - 屋内での活動は、マスク着用や換気などの感染予防対策を徹底してください。
 - 移動、更衣、飲食等、部活動に付随する場面での感染防止に十分努めてください。
 - 本人及び同居家族に発熱等風邪の症状があれば、厳に登校を控えるようお願いいたします。